

大分工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	地域日本文学
科目基礎情報					
科目番号	31S401		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	情報工学科		対象学年	4	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	(教科書) 授業でそのつど渡すプリントをテキストとする。 / (参考図書) 『おおいたの歌碑を歩く』山田繁伸, 大分合同新聞社				
担当教員	山田 繁伸				
到達目標					
(1) 大分県に関わる詩文に親しみ, 本文や内容の読解と理解の基礎力・応用力, 物事を多面的に捉えて考えていく力を身につける。(定期考査) (2) 古文・漢文の読解の基礎力を身につける。(定期考査) (3) 文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力を身につける。(定期考査) (4) 常用漢字(読み, 書き取り)・慣用句・四字熟語・語句・用語の力をつける。(定期考査)					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	大分県に関わる詩文に親しみ, 本文や内容の読解と理解の基礎力・応用力, 物事を多面的に捉えて考えていく力を身につける, 他者に説明することができる。	大分県に関わる詩文に親しみ, 本文や内容の読解と理解の基礎力・応用力, 物事を多面的に捉えて考えていく力を身につけることができる。	大分県に関わる詩文に親しみ, 本文や内容の読解と理解の基礎力・応用力, 物事を多面的に捉えて考えていく力を身につけることができない。		
評価項目2	古文・漢文の読解の基礎力を身につけ, 他者に説明することができる。	古文・漢文の読解の基礎力を身につけることができる。	古文・漢文の読解の基礎力を身につけることができない。		
評価項目3	文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につけ, 的確に他者に伝えることができる。	文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につけることができる。	文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につけることができない。		
評価項目4	常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・語句・用語の力をつけ, 他者に説明することができる。	常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・語句・用語の力をつけることができる。	常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・語句・用語の力をつけることができない。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (C1) JABEE 1(2)(a) JABEE 1(2)(g)					
教育方法等					
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詩文, 古文, 漢文の読解の基礎力を身につける。</li> <li>・大分県を舞台とした, または, 九州の人が書いた作品を読み, 読解・鑑賞と, その内容に関する文章作成や意見交換を行う。それらの文章に触れていくことを通して, 地元大分県への関心や理解を深める。</li> <li>・常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・評論用語・文芸用語の学習やテストを授業及び定期考査で行い漢字・語句の力を身につける。</li> </ul> (科目情報) 授業時間 23.25時間 関連科目 日本語表現法(後期), 現代文(3年), 卒業研究(5年)				
授業の進め方・方法	基本的に, 講義を中心に学習する。 (再試験について) 再試験は, 原則として行わない。				
注意点	(履修上の注意) 講義中に話した内容は各自ノートを取り, わかりやすくまとめ直して復習に役立てること。 そのつど渡すプリントはなくさず整理しておくこと。 (自学上の注意) あらかじめ渡したプリントは予習しておくこと。				
評価					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス。夏目漱石の大分紀行	ガイダンス。夏目漱石の大分県の俳句を読む。	
		2週	県北地区の文学	県北地区の詩文を読む。若山牧水など。	
		3週	国東地区の文学	国東地区の詩文を読む。滝口武士など。	
		4週	別府地区の文学	別府地区の詩文を読む。会津八一など。	
		5週	大分地区の文学	大分地区の詩文を読む。	
		6週	県南地区の文学	県南地区の詩文を読む。石川啄木など。	
		7週	豊肥地区の文学	豊肥地区の詩文を読む。「平家物語」「荒城の月」など。	
		8週	久大地区の文学	久大地区の詩文を読む。「休道の詩」など。	
	2ndQ	9週	前期中間試験		
		10週	中間試験の解答と解説。小説(1)	「波千鳥」, 「春の鳥」を読む。	
		11週	小説(2)	「砦に拠る」, 「ここ過ぎて」を読む。	
		12週	小説(3)	「生命燃ゆ」, 「陸行水行」を読む。	
		13週	小説(4)	「指揮官たちの特攻」, 「木綿恋い記」を読む。	
		14週	小説(5)	「霖雨」, 「別府フロマラソン」を読む。	
		15週	前期期末試験		
		16週	期末試験の解答と解説		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	3	前10,前11,前12,前13,前14
				新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前7,前8
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	前11,前12

#### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0